

令和4年度 第2回 辻堂まちづくり会議 次第

日時 2022年5月26日(木) 13:30~15:00

会場 辻堂市民センター ホール

第一部

- ・歩行者横断点減機「ぴかっとわたるくん」の設置について(市道路維持課)

第二部

1 前回会議議事録の確認について

2 議 題

(1) 所属部会等について

(2) 部会報告からのディスカッション

くらし安心・安全部会(5/12)、辻堂交流部会(5/19)、福祉部会(5/19)

(3) 広報委員会からの報告

(4) 津波避難体験について

3 その他

(1) 駅前掲示板の作業分担について

(2) 辻堂朝市の作業分担について

(3) メールアドレス登録のお願い

(4) その他

4 今後の予定

- 辻堂寫眞館 6月 3日 (金) ~
- 辻堂朝市 6月9, 23日 (木) 交流部会3人
- 暮らし安心・安全部会 6月 9日 (木) 10時00分から
- 辻堂交流部会 6月 9日 (木) 10時00分から
- 広報委員会 6月16日 (木) 10時00分から
- 福祉部会 6月16日 (木) 13時30分から
- 第3回辻堂まちづくり会議 6月23日 (木) 13時30分から
- みんなで美化キャンペーン
- 湘南ニコニコロード 7月12日 (火) 午後
- ポケットパーク 7月16日 (土) 午前

以 上

令和4年度 辻堂まちづくり会議 委員名簿

任期：2022年4月1日～2024年3月31日

No.	氏名	役職	部会	委員会	団体名又は公募
1	赤塚 商蔵		くらし安心・安全		辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会
2	山田 泰司		くらし安心・安全		辻堂地区社会福祉協議会
3	齋間 道雄		くらし安心・安全		辻堂地区青少年育成協力会
4	和田 今日子		辻堂交流		辻堂地区交通安全対策協議会
5	吉田 紀行		辻堂交流		辻堂地区生活環境協議会
6	橋本 美知子		くらし安心・安全		辻堂地区防犯協会
7	小川 雄二郎	副会長	くらし安心・安全	広報	辻堂地区防災協議会
8	近藤 真由美		福祉		辻堂東地区民生委員児童委員協議会
9	秋葉 誠		くらし安心・安全		辻堂西地区民生委員児童委員協議会
10	伊藤 和子	副会長	福祉	広報	辻堂公民館評議員会
11	鷹野 三枝子		くらし安心・安全		高浜地域子ども支援会議
12	大橋 洲二		福祉		浜見地区社会体育振興協議会
13	中野 由紀子		辻堂交流		辻堂商店会連合会
14	片桐 賢		辻堂交流		辻堂地区老人クラブ連合会
15	松尾 良子		福祉		ネットワーク湘南堂夢
16	富田 直樹		福祉		辻堂東地区いきいきサポートセンター
17	高野 拓弥		福祉		辻堂西地区いきいきサポートセンター
18	北野 範之		福祉		辻堂地区ボランティアセンター
19	山下 美波		福祉		西南部障がい者地域相談支援センター
20	吉田 秀樹		辻堂交流		公募
21	尾崎 文彦	会長	—	広報	公募
22	秋山 正行	副会長	辻堂交流	広報	公募
23	久保田 恵	委員長	辻堂交流	広報	公募
24	池本 茂男		福祉		公募
25	堀川 輝夫		辻堂交流		公募
26	千葉 郁世		辻堂交流		公募
27	鶴田 智博		辻堂交流		公募
28	芳山 久美子		辻堂交流		公募

【事務局】

No.	氏名	役職	担当
1	加藤 財英	センター長	統括、全体会議◎、福祉
2	中丸 光江	主幹	全体会議◎、くらし安心・安全、辻堂交流、広報
3	山出 峰士	上級主査	全体会議◎、広報◎
4	若山 瞭太	主任	全体会議、辻堂交流、広報
5	新倉 孝幸	上級主査	くらし安心・安全◎
6	片山 雄貴	主任	辻堂交流◎
7	守谷 千楓音	担当	福祉◎
8	宮木 千春	担当	広報
9	二宮 寿美香	担当	くらし安心・安全

※◎ 主担当

日時	2022年4月28日(木) 13:30 ~ 16:15			
場所	辻堂市民センター ホール			
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 橋本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鷹野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員	<input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input checked="" type="checkbox"/> 大橋委員 <input type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 北野委員 <input type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員	
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 加藤センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input checked="" type="checkbox"/> 山出 <input checked="" type="checkbox"/> 守谷	<input checked="" type="checkbox"/> 若山 <input type="checkbox"/>
議題等	第一部 委嘱式及び意見交換 1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 出席者紹介 5 委員から自己紹介 6 市長から施政方針・辻堂地区の事業について 7 意見交換 8 市民自治、地域共生社会推進室から 9 閉会 第二部 全体会議 1 運営体制について 2 会長・副会長の選任について 3 所属希望部会等の調査について 4 令和4年度会議日程及び事業予定について (1) 会議日程 (2) 事業予定 5 その他 (1) 津波避難体験について (2) 期日前投票立会人への従事について			
資料	第一部 ・令和4年度施政方針について ・「郷土づくり推進会議」運用の手引き ・CSWに相談してみませんか? 第二部 ・令和4年度委員名簿 ・令和4年度辻堂まちづくり会議の部会・委員会について ・所属希望部会等調査票 ・令和4年度辻堂まちづくり会議 開催日程			

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業予定（各部会・委員会） ・辻堂まちづくり会議だより Vol.12 ・第46回ゴミゼロクリーンキャンペーン&津波避難体験チラシ ・辻堂市民センター期日前投票立会人への従事について
傍聴者	1人（今回については、第二部全体会議のみ傍聴可とした。）

【議事録】

第一部 委嘱式及び意見交換

市出席者

意見交換への参加	鈴木市長、宮治副市長、和田副市長、斎藤防災安全部長、平井市民自治部長、池田福祉部長
市民自治部	日原参事、定松市民自治推進課課長補佐
地域共生社会推進室	宮治室長補佐、佐藤主査
藤沢市社会福祉協議会	小野常務

1 開会

進行 加藤センター長

2 委嘱状交付

鈴木市長から各委員へ委嘱状の交付を行った。
（読み上げ 加藤センター長、介添え 山出）

3 市長あいさつ

鈴木市長があいさつを行った。

4 出席者紹介

加藤センター長の進行で市出席者の紹介を行った。

5 委員から自己紹介

赤塚委員から順に自己紹介を行った。

6 市長から施政方針・辻堂地区の事業について

鈴木市長がパワーポイントを用いて施政方針・辻堂地区の事業について説明を行った。
詳細については、別紙「令和4年度施政方針について」のとおり

7 意見交換

詳細については、別紙「意見交換実施記録」のとおり

8 市民自治、地域共生社会推進室から

- ・市民自治部職員による自己紹介
- ・地域共生社会推進室職員による自己紹介
- ・藤沢市社会福祉協議会による自己紹介

9 閉会

第二部 全体会議

◎進行 中丸主幹

- ・事務局が自己紹介を行った。
- ・会長が選出されていないため、議事進行は加藤センター長が行った。

1 運営体制について

- ・令和4年度の運営体制として、従来を踏襲し、3部会・1委員会とする。
3部会 辻堂交流部会、くらし安心・安全部会、福祉部会
1委員会 広報委員会

2 会長・副会長の選任について

- ・会長 尾崎委員、副会長 伊藤委員・小川委員・秋山委員に決定した。
- ・決定に至るまでの経緯は、概ね次のとおり。
 - ・運営要領に則り、委員の互選により会長・副会長の選任を行った。
 - ・会長の選任については、吉田（紀）委員が尾崎委員を会長に推薦し、承認を得た。
 - ・副会長の選任については、鷹野委員から尾崎会長に一任してはどうかとの発言があり、尾崎会長からは伊藤委員、小川委員、秋山委員が推薦され、承認を得た。
- ・尾崎会長、各副会長が就任にあたってあいさつを行った。
- ・以降は、尾崎会長が議事を進行した。

3 所属希望部会等の調査について

- ・事務局が資料に沿って説明を行い、所属希望部会等調査票に第1希望・第2希望・広報委員会への参加の有無、氏名を記入のうえ、5月20日までに提出するよう依頼した。
- ・令和3年度部会長等から各部会等の取組について説明。
- ・5月に限り興味のある部会等に自由に参加できることとし、今後どの部会に参加するか選択することができる。}

4 令和4年度会議日程及び事業予定について

(1) 会議日程

- ・会議は原則として、毎月第4木曜日、13:30～ホールで開催する。
- ・具体的な開催日程については、次のとおり。

月	日	備考	月	日	備考
4月	28日(木)		10月	20日(木)	第3週
5月	26日(木)		11月	24日(木)	
6月	23日(木)		12月	15日(木)	第3週
7月	21日(木)	第3週	1月	26日(木)	
8月	25日(木)		2月	16日(木)	第3週
9月	22日(木)		3月	23日(木)	

(2) 事業予定

- ・各部会、委員会において作成した令和4年度事業予定表（案）をもとに、今後開催する各部会等で令和4年度の取組内容について検討を行う。

- ・会議出席者については、その場で挙手を行い、希望の確認を行った。

部会等	参加希望者
辻堂交流部会	片桐、吉田（秀）、秋山、堀川、千葉、鶴田、芳山
くらし安心・安全部会	赤塚、山田、齋間、橋本、小川、秋葉、
福祉部会	近藤、伊藤、富田、高野、北野、山下、池本
広報委員会	小川、伊藤、尾崎

(敬省略)

5 その他

(1) 津波避難体験について

- ・小川副会長からチラシに沿って説明。

第46回ゴミゼロクリーンキャンペーンに合わせて、津波避難体験を5月29日(日)に実施する。今年度の避難施設は辻堂市民センターとし、斜路を通して屋上までの避難体験ができる。

- ・防災協議会において事業の詳細を検討中であるため、本会議委員の役割については次回全体会議でお知らせする。

(2) 期日前投票立会人への従事について

- ・市選挙管理委員会から森事務局長、青谷主任が出席し、説明。

投票環境整備の一環として、市民センターに期日前投票所設置のお願いをしており、移転後の辻堂市民センターにも期日前投票所を設置することになったもの。

- ・中丸主幹から、本会議委員の従事当番についての説明を行い、次の部会までに決定することとなった。

(3) 辻堂プライドロゴ入りポロシャツについて

- ・令和3年度から辻堂プライドロゴ入りポロシャツを作成しており、令和4年度も委員全員で着用するため、新たに委員となった方は事務局からサイズの確認をさせていただく。

【今後の予定】

○広報委員会	5月12日(木) 10時00分から
○くらし安心・安全部会	5月12日(木) 13時30分から
○辻堂交流部会	5月19日(木) 10時00分から
○福祉部会	5月19日(木) 13時30分から
○第2回辻堂まちづくり会議	5月26日(木) 13時30分から

以 上

令和4年度 【郷土づくり推進会議】委員と市長との意見交換実施記録

辻堂地区

日時：2022年4月28日（木）13：30～14：48

場所：辻堂市民センター ホール

出席者：委員25人

鈴木市長、和田副市長、宮治副市長、市民自治部長、
辻堂市民センター長ほか職員11人

傍聴者：0人

主な発言は次のとおり。

	発言内容	関係課
①	中学校及び高等学校の制服は本当に必要なのか。 コロナ禍でシングルファーザーやシングルマザーの方々が収入面で苦勞しているなか、制服は非常に高価である。東京の中学校では対策を取り始めたところがあるので、藤沢市においても改革に着手していただきたい。	学務保健課
②	子ども食堂とフードロスをうまくマッチングできる仕組みが必要。	子育て企画課 環境総務課 地域共生社会推進室
③	性的マイノリティの問題で一人で悩むことのないよう、学校においてそれに関する教育等に取り組んでもらいたい。学習が進み、自然と理解できるようになれば、性的マイノリティに関するさまざまな課題解決につながる。	教育指導課

	発言内容	関係課
④	<p>コロナ禍のためさまざまな事業が中止となってしまった。市民を元気にするようなスポーツなどのイベントを実施してもらいたい。</p> <p>スポーツにもさまざまなものがあるが、例えば、箱根駅伝では湘南工科大学が出場をめざし強化に取り組んでいる。出場がかなえば、沿道を走る姿を皆で応援し、一体感を生むことができる。また、オリンピックのレガシーとしては、1964年の東京オリンピックにおいてヨット競技に出場したノルウェーの現国王が、2002年に来藤したことを機に、それ以降大会が続いている。さらに、プロバスケットボールなどもあり、藤沢市が盛り上がるよう、さまざまなイベントを実施していきたい。(市長)</p>	スポーツ推進課
⑤	<p>藤沢市にはスポーツの優秀な子が多くいるが、他市の強豪高校に入学してしまう。市立高校を創設するなど、藤沢市でそうした人材を育てるような考え方を持っていただきたい。</p> <p>市立船橋高校の例はあるが、新たに創設するのはなかなか難しい。それでも、市内にある県立高校にスポーツ学科を作るはことはできると思うので、私学等とも協力して藤沢市でスポーツが強くなるような人材育成を行いたい。(市長)</p>	教育総務課

以上

令和4年度 第1回 暮らし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)5月12日(木) 13:30~15:15

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 赤塚委員、山田委員、齋間委員、和田委員、小川委員、秋葉委員

(事務局) 中丸、新倉、二宮

- (議題等)
- 1 部会長の選出
 - 2 令和4年度事業内容及び方向性の確認(別紙:令和4年度事業計画表)
→事業計画をもとに今年度事業の方向性を検討
 - 3 辻堂地区交通問題事業について
 - 4 湘南工科大学「社会貢献活動」実習について
 - 5 第46回ゴミゼロキャンペーン&津波避難体験について
 - 6 その他

1 部会長の選出

→次回の部会で部会長を選出することとなった。

2 令和4年度事業内容及び方向性の確認

・事務局より資料に沿って説明。事業計画をもとに今年度事業の方向性を検討した。

(意見等)

・当部会で事業計画に明記している事業のほか、ディスカッションする場はどのように扱われているのか。

→計画されている事業については積極的に行うが、それ以外の課題はその他の項目として挙げ、検討していく内容であれば、都度検討していく。

・高齢の方が地域の学校へ講座を聞きに行くことが以前にあったようだが、現在はなくなってしまった。地域との連携の一つであり需要もあるので、依頼してみてもいいのではないかと。

3 辻堂地区交通問題事業について

→今年度は辻堂地区の交通問題(ステップ3)交通の空白地域問題について検討していく。

4 湘南工科大学「社会貢献活動」実習について

・事務局より資料に沿って説明。当部会からもぜひ参加いただきたい。

→第1回目オリエンテーション:5/21(土)9:30~ 赤塚委員が参加することとなった。

5 第46回ゴミゼロキャンペーン&津波避難体験について

○当日の役割分担として、まちづくり会議からは避難経路沿いの安全確保及び誘導等を含め、2名の方に依頼したい。

→辻堂海浜公園出口交差点の安全確保2名:秋葉委員、齋間委員

(意見等)

・当日の天候やコロナの状況によって中止となった場合の案内として、防災無線でアナウンスする
のか。

→今まで防災無線でアナウンスしたことはないが、今後もあるので確認する。

6 その他

○部会開催日程について

→事務局より今年度の部会開催日程案を提示し、概ね資料のとおりとなった。

○期日前投票立会人への従事について

→7/2 (土) 14:15～20:00 未定

7/7 (木) 14:15～20:00 小川委員

以 上

【次回部会日程】

日時：2022年(令和4年)6月9日(木)

10時～11時30分

令和4年度 第1回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)5月19日(木) 10時～11時45分

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 1 委員 …和田委員、吉田(紀)委員、片桐委員、吉田(秀)委員、久保田委員、堀川委員、鶴田委員、芳山委員
2 事務局 …中丸主幹、片山、若山

(議題等) 1 事務局及び委員の自己紹介・辻堂交流部会の概要説明
2 部会長の選出
3 令和4年度事業内容及び方向性の確認
4 湘南工科大学授業参加協力
5 第4回辻堂写真館について
6 みんなで美化キャンペーンの検討
7 朝市の年間予定について
8 今年度の辻堂交流部会開催日程について
9 その他：期日前投票立会人について

(議題)

1 事務局及び委員の自己紹介・辻堂交流部会の概要説明

(1) 事務局及び委員の自己紹介

事務局{中丸主幹、片山(主担当)、若山(副担当)}の自己紹介後、委員から自己紹介いただいた。

(2) 辻堂交流部会の概要説明

辻堂まちづくり会議の部会の1つであることや、辻堂交流部会の目標等を事務局より説明した。

2 部会長の選出

部会員が未確定のため、今回は実施せず、次回(第2回)に実施することとした。

3 令和4年度事業内容及び方向性の確認

配布資料「令和4年度辻堂交流部会事業予定表(案)」を用いて、事務局より各事業の内容及び予定を説明し、質問や意見を出し合った。また、新規の事業案についても意見交換した。

(1) 辻堂朝市

久保田委員：「こんな感じか」と会場の様子を覗いて帰宅してしまう人がいたので、時間帯や出店内容を新たに検討してみてもどうか。

→現時点で具体案はないため、今後の部会で検討する。

(2) 湘南ニコニコロードの美化活動及びポケットパークの美化活動

事務局：令和2、3年度と続けて近隣学校の児童や生徒と一緒に開催できていないので、今年は一緒に開催できるようにしていきたい。

(3) サツキの植栽

芳山委員：令和2年度実施事業と記載があるが、令和3年度は未実施ということでよいか。

→令和3年度は未実施。土壌の入れ替えまでやっても雑草は生えてしまったので、今後も実施していくかどうかも含めて企画内容を検討していく。

(4) 辻堂歴史物語

事務局：今年度は令和元年度に講演いただいた歴史研究家、櫻井氏に講演を依頼したい。

(5) 辻堂寫眞館

事務局：今年度は令和3年度に実施した第1回～第3回に続けて、第4回～第6回を開催し、第6回には公募の企画を実施する。

(6) スタンプラリー探訪

事務局：新型コロナウイルス感染症の影響で実施されたことはなく、アイデア出しのみの状況のため、今後実施するかも含めて検討していく。

(7) 辻堂さんぼ

事務局：今年度は秋と翌年春の開催に向けて、秋に向けた企画検討を春の実施も想定しながら行う。

(8) 湘南ニコニコロードストリートギャラリープロジェクト

事務局：辻堂さんぼに時期を重ねて、参加者に見てもらえるようにする。

(9) 湘南工科大学授業協力

事務局：前期と後期の日程が確定している。

(10) その他（新規事業案等）

芳山委員：既存の事業内容をみると、子ども向けの企画がほとんどない。

堀川委員：子ども向け事業として、長久保公園で乗れる電車のような企画はどうか

芳山委員：子どもが喜ぶというだけではなく、学びにもつながるよう、SDGsに関する事業はどうか。例えば、プラスチック問題がテーマの映画上映などはどうか。

和田委員：現行の事業も、子ども向けの企画として転向できるものは多いのではないかと。例えば、美化活動であれば子どもは長くは集中力が持たないと思うので、少容量の袋がいっぱいになるまで草取りをしてもらい、それをちょっとしたお菓子と交換してみたり、花植えなら球根一つ植えるだけでも、子どもにとってはいい経験になるのではないかと。また、サツキの植栽も背の高い草がなくなることは、子どもの安全確保につながり、子どものための事業といえるのではないかと。さらに、ストリートギャラリープロジェクトでは子どもの絵がフラッグとして掲出されたら、親子で見に来るような企画になるのではないかと。

→事務局：各事業の企画において、検討をしていく。

鶴田委員：海があるまちとしての企画はどうか。プラスチック問題ならば海洋プラスチック問題をテーマにするなど。

鶴田委員：サップのインストラクターとして活動しているので、海にまつわるテーマとしてサップ体験はどうか。実際に海で実施するのは危険が伴うので、例えば、海浜公園のサザン池で実施してはどうか。

吉田秀樹委員：海にまつわる事業として、昨年、漂着物をオブジェとした写真展を開催する際に、小学生を対象にした漂着物を使ったオブジェづくりのワークショップを検討したが、残念ながらコロナ感染の低年齢化により中止となった。

芳山委員：映画上映やサップ体験、ワークショップを、それぞれ単発で実施するのではなく、海にまつわるテーマとして一連の事業にしてはどうか。

堀川委員：辻堂地区内にある祭の規模を広げるような取り組みはどうか。

堀川委員：善行に住んでいた時は子ども会のラジオ体操があったが、辻堂に来てから見かけない。大人向けのラジオ体操があるのは知っているのですが、子ども向けのものがあつたらどうか。

芳山委員：予算について。まちづくり会議としての枠なのか、辻堂交流部会としての枠なのか、まちづくり会議の予算事情を知りたい。

→事務局：各部会で予算額が決まっているわけではなく、まちづくり会議全体で予算額が決まっている。予算は次年度に向けての要求が6月には始まるため、新規事業等で予算が別途必要な場合は、今の時期から企画を練って、予算要求をしていく必要がある。

芳山委員：予算事情が次年度に向けて今年度動くとなると、今新規事業について話をしたが、既存事業に予算を割くことを考えると、新規事業は今年度実施できないということか。

→事務局：既存事業を前年度と同等に実施すると、確かに予算的な意味では実施は難しい。しかし、あくまでもまちづくり会議として使える予算という考え方のため、用途が既存事業だけに制限されているわけではないことから、既存事業の方針転換や工夫で、予算を捻出することは可能。また、新規事業を今年度はあまり予算のかからない内容で試行し、次年度へつなげることや、共催事業として実施できる場合は、企画面だけでなく、予算面も協力し合うことも検討できる。企画内容をさらに詰めていく段階で、予算の捻出についても検討していく。

吉田秀樹委員：部会や事業の開催日時について。現役で仕事をしている委員もいるので、部会や事業が平日に実施されると、参加は難しいのではないか。

→鶴田委員：今は在宅ワークの日があるので、午前中休みにして部会に参加し、午後から仕事とすることができるが、通勤があると参加は難しくなる。土日や始業前の朝であれば、対応できることも多い。

(11) 新規事業案等の意見を受けて

事務局：事務局の中で、今回出た意見等は事前に共有しておく。また、5/26の全体会議でほかの部会委員とも共有をしていき、各部会の事業検討で参考にしよう。

4 湘南工科大学授業参加協力について

前期の授業日に参加できる委員の選出と、待ち合わせ場所等を確認した。

待ち合わせ：湘南工科大学正門に午前10時15分集合

5月23日(月)参加者：久保田委員、吉田秀樹委員、和田委員

6月27日(月)参加者：片桐委員、芳山委員

8月1日(月)参加者：堀川委員、芳山委員

5 第4回辻堂寫眞館について

第4回「明るい農村」の実施に向けて、スケジュールの確認及び作業参加者の選出を実施した。

(1) 5月24日(火)～5月30日(月)記事の文章校正等

→参加者：鶴田委員、芳山委員、吉田秀樹委員

事務局で素案を作成し、添削をメールにて実施することとした。

(2) 6月2日(木) 14:00～16:00 展示作業

→参加者：芳山委員、堀川委員

事務局で印刷しておいた記事や写真をレイアウト通りに、辻堂市民センター2Fの廊下に展示する。

6 みんなで美化キャンペーンの検討

企画の進捗状況を報告し、5月26日の全体会議で報告できるように、実施日等を確定することとした。

(1) 湘南ニコニコロード

令和2,3年度は見送っていた高浜中学校の生徒の参加が決定し、実施日は7月12日(火)となった。

(2) ポケットパーク

湘南工科大学附属高校の生徒の参加が決定し、実施日は7月16日(土)となった。

7 朝市の年間予定について

6月以降の各部会の担当月が確定し、5月26日の全体会議で周知することとなった。基本的には各部会の委員のみでそれぞれの担当月を運営してもらうが、必要に応じて辻堂交流部会委員は他部会開催時のサポートはすることとした。

5月26日担当者：鶴田委員、吉田秀樹委員、堀川委員

6月9日担当者：片桐委員、芳山委員、吉田紀行委員

8 今年度の辻堂交流部会開催日程について

年間の開催日程を提示し、スケジュール調整を依頼した。なお、開催日程については今後の予定等に合わせ変更する可能性があることを共有した。

9 その他

期日前投票の立会人協力を要請し、7月2日(土)14:15～20:00の枠において、芳山委員にご協力いただくこととなった。

以上

【次回部会日程】

日時：2022年(令和4年)6月9日(木)

10時～11時30分頃

会場：辻堂市民センター 第一談話室



しゃしんかん
辻堂寫眞館



～第4回 明るい農村 辻堂～

辻堂寫眞館は、皆様の懐かしい思い出の写真を紹介させていただく「皆様が主役」の写真展です。

第4回は「明るい農村」と題し、昭和30年～40年代の農業の様子を紹介し、辻堂ではどこでどんな作物が生産されていたのか、農業関係者の方から写真を提供していただき、当時のお話を添えて展示します。

皆さまのご来場、心よりお待ちしております。



現在の北町公園付近の畑(昭和30年代)



八松小学校南側の風景(昭和30年代)

展示期間 2022年6月3日(金)～7月31日(日)

8時30分～21時まで

(辻堂市民センター・公民館開庁時間のみ)

展示場所 辻堂市民センター 2階廊下

(藤沢市辻堂西海岸2-1-17)

※展示物の写真撮影はご遠慮ください。

※車でのご来場はできません。

【主催】辻堂まちづくり会議

【お問合せ】辻堂市民センター 地域づくり担当

電話※(0466)34-8661 メール fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp

※土日祝日を除く、8時30分～17時まで(12時～13時を除く)



令和4年度 第1回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)5月19日(木) 13:30~15:00

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 近藤委員、伊藤委員、松尾委員、富田委員、高野委員、北野委員、
山下委員、池本委員

(事務局) 辻堂市民センター 加藤、守谷
地域共生社会推進室 宮治、佐藤

(議題等) 1. 事務局・委員の自己紹介
2. 昨年度までの取組について
3. 今年度の事業内容及び方向性の確認
4. その他

〈議題〉

1. 事務局・委員の自己紹介

→各委員の自己紹介を行った。部会長の選任については、正式に部会員が決まる2回目以降の部会にて決定することとした。

【意見等】

・他の部会と異なり事務局に地域共生社会推進室が参加していることについては、どのような関わり方をすればよいか？

→地域共生社会推進室は、13地区すべての福祉関係のネットワーク会議に携わっている。福祉に関する地域づくりを担う部署として、この福祉部会に事務運営として関わっていく。事務局でありながらも、アドバイザーとしての役割も担う認識を持ってもらえればと考える。

・昨年については10名で構成されていたが、今年度については今日参加している8名での構成という認識でよいか？

→最終的な全体の人数バランスを見て調整するが、希望した部会で活躍していただくのが一番であると考えているため8名となる場合もある。

・今回の委員をみると、委員の半数が職業として福祉に関りを持つ方で構成されている。地域の方々が福祉に対して何を求めているかを考える際に、一般の視点からの意見が少ないような委員構成でよいのか。

→あくまで各委員の意見は市民の意見として協議していくが、事務局で一度精査することとする。

2. 昨年度までの取組について

→福祉部会2年間の活動実績に基づき振り返りを行った(内容については資料のとおり)。福祉部会のこれまでの取組については、辻堂地区の現状を把握・共有したうえでさまざまな議論を重ねてきた。今年度についても同様の方法で行っていく。

【意見等】

(1) 障がいについて

- ・障がいに関する取組を行うこととなったきっかけとして、白浜養護学校と周辺学校の関わりの希薄化によって差別的な行動を目にしたことがあり、少しでも障がいに対する理解が以前のように優しくなれば、という前回の委員の想いがある。
- ・白浜養護学校の展示・即売会については、今年度は10月と2月に予定されている。
- ・以前リノア意見交換会の議事録を見た際に「親の居場所づくり」という話が出ていたと思うが、意見交換の内容を具体的にどう反映していくのか、という点がまだ定めきれていないと感じたため、今年度以降検討の余地がある。
→新たに委員となった方への説明も含め、今後の会議で以前の議事録などを共有する。

(2) 絵ほん語り公演について

- ・開催は一回のみか？またセクシャルマイノリティに関する内容などに関連した講演をするべきではと考える。
→昨年度初めて開催した一回のみとなる。開催可否や内容については今後検討を行う。

3. 今年度の事業内容及び方向性の確認

- 令和4年度福祉部会事業予定表（案）に基づき、今年度の実施事業について確認を行った。

【意見等】

- ・認知症フレンドリーキッズ授業は業者が行ってくれるのか？
→昨年度認知症フレンドリー講座をお願いした朝日新聞東京本社で取り扱っている講座である。
また、子ども向けの講座に関しては無償で行っていただけると聞いている。
- ・予定表にある実施予定の事業と、今年度2回目以降話し合いをしていく中で新たに行う事業について、進め方・提案についてどのようなイメージを持てばよいか？
→昨年度までは、部会ができたばかりであったため手探りで進めてきた。今年度は昨年度までの内容をベースに議論の中から新たな事業を考えていく。
- ・まずはどのような課題があるのかを挙げていき、これは第一優先で進めないといけない、これは意外と早く解決しそうだ、といった形で状況によって判断するとよいと思う。
- ・昨年度取り組んだオープニング記念事業について、事業予定表のR3に載っていないが、活動報告には載っている点についてどうか？
→オープニング記念事業については広報委員会の発信で、部会独自の取組とは別と判断している。他部会が載せているか確認したうえで統一することとする。

4. その他

○伊藤委員から2022年度世代間交流事業についての提案があった。

地区社協が中心となった本事業について、障がい理解についての活動を行うことになった。まちづくり会議につむぎが新たに参加したこともきっかけとして、まちづくり会議と協力し実施したいと考えている。次世代を担う子どもたちが一人でも福祉的内容に対して偏見を持たないような活動を支援していただきたい。

→協力していくこととした。

【意見等】

- ・実際に福祉部会はどういった形で関わっていくのか？
→企画の段階から、いいアイデア等あれば出していただきたい。また、運営等でも協力していく。
- ・参加人数は10人で確定か？
→コロナ禍ということもあり、10名前後を予定している。2017年から開催しており、今までも10～20人で開催していた。今後市民センター等の利用が可能であれば人数の検討に余地があると考える。
- ・第4回で開講する認知症サポーター養成講座と、認知症フレンドリー講座の内容は異なるのか？
→実施している機関が異なるため、内容の違いがある。認知症フレンドリー講座については、映像の中で俳優さんが演じている部分があり、市民の方にとっては分かりやすい印象があった。認知症フレンドリーキッズ授業がもし無償でやっていただけるものであれば、今後子ども向けの事業で活用できるのではないかな。
- ・キッズ授業はVRも体験できるのか？
→詳細内容についてはこれから朝日新聞社に問い合わせるが、VRも込みの講座と思われる。
- ・第3回に予定されている障がい者スポーツ交流については、どのようなスポーツを行うのか？
→今年度については未定だが、これまではフロアバレーボールを行っていた。視覚障がいの方が低いネットの張られたコートで、音の鳴るボールを転がして行うバレーボール。子どもたちはアイマスクを着用し、障がいの方がどのように声をかけられると不安を感じるかなどのお話を伺いながら、1時間半程度交流を楽しんだ。

○部会開催について

- 毎月の部会開催日程について、日程表（案）に基づき確認を行った。
昨年度については、毎月全体会1週間前の木曜日13：30～と定め開催してきた。今年度についても同様の日程で行っていくこととする。

○これからの取組について

- 今後の福祉部会の進行や取組などについて、話し合いを行った。
- ・これまでの取組について話を聞いていた中で、自身の取り組みたいことと少しずれていると感じた。
→必ずしもこうでなければということはなく、福祉という視点で様々な意見を出していただき、部会の中で議論をしていただきたい。
- ・認知症に関する取組や子ども食堂などについて取り組みたいと考えるが、福祉部会が実際に行動し取り組んでいくわけではないのか？
→まちづくり会議では企画・立案をし、仕組みを作るようなイメージ。実際に自分たちで行動する場合もあるが、基本的には地域の方を募り、取り組んでくれる場と必要としている住民の方々の橋渡しの役割を担う。

- ・地域でこうなったらいいな、ということまちづくり会議としてこの場で話し合い、何か事業を行ったらうえてその後どうしていくべきかを参加した地域の方と検討していくようなイメージ。
- ・子どもの居場所については昨年度くらし安心・安全部会でも協議してきた。以前の市民センターには周辺に居場所が少ないことから市民センターでの居場所づくりを検討してきたが、移転に伴いすぐ近くに「ぐうちよきばあ」などの専門的に子どもを見守ってくれる場があることから、見送りになった経過がある。「ぐうちよきばあ」には事業等で人手が必要な際には声をかけていただくよう知らせている。
- ・障がいに関しての例を挙げると、外との関りを持つことはなかなか難しいが、さまざまな才能を持っている方がいる。例えば、ものを作るのが得意だが行き場がなく、家でたくさん眠っており、誰かに喜んでもらいたい、という気持ちをお持ちの方がいらっしゃる。なかなかどこに繋がたらよいかわからないが、必要としている方は必ず地域の中にいると思う。そういった方を地域と繋ぐことができればよいと思う。
- ・公民館まつりなどを活用し、障がい者の方と地域の方、互いにとってのきっかけの場を作ることができないか。
- ・先日、北野委員が支援している引きこもりの方に絵を描いていただき、辻堂プライド缶バッチの新しいものを作成した。今後の事業等で活用していただきたい。
- ・障がい者の社会参加についての事例を挙げると、地区のボランティアセンターに障がい福祉の事業所が参加の登録をし、草むしりなどのボランティア活動を行っている例がある。事業所が実際に団体を作り活動するのはハードルが高いが、社会参加を求めている団体と、お手伝いしてくれる人を探している団体を繋げることで自然な形でボランティア活動ができるきっかけ作りとなる。
- ・コロナ禍での取組として、お祭りなどのイベントが中止になっていることから作品の常設展示を行っている地区もある。
- ・東日本大震災の際の事例で、普段は地域でボランティア活動をしていないが、東北に出向きボランティア活動をしていた若い世代の方々が多くいた。そういった方々が地域で活動していないのはもったいないと感じる。辻堂地区は移り住んできた方も多くいるため、そのような住民をボランティアに繋ぐ活動ができればと思う。
- ・若い世代の方はスタイリッシュで、おしゃれなものを求めると思う。そういった要素を含めながら事業ができれば参加促進を見込めるのではないか。

以上

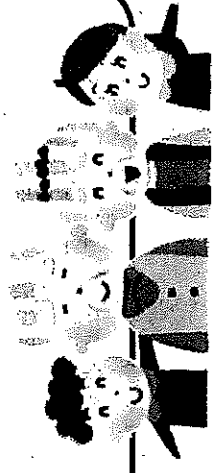
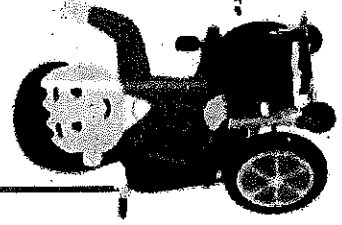
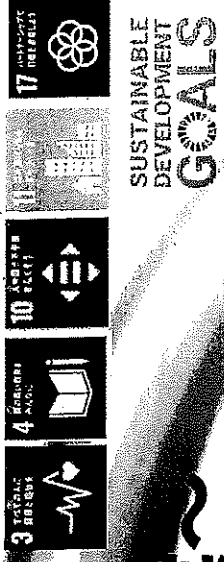
次回部会：2022年6月16日（木）13時30分～

辻堂発 SDGsプロジェクト!

子ども達が未来の世界に希望を持ち地球規模の問題を解決する力を育くむようSDGsの体験を中心とした学びを行ないます

2022年度 世代間交流事業～

僕たちにもできる支えあいのまちづくり! (4回シリーズ)



【活動日時・集合場所・活動内容】

※9月・10月の内容は詳細が決まり次第連絡させていただきます

日	日にち	活動時間	集合場所	活動内容
第1回	7/25 (月)	9:30～ 11:30	辻堂市民センター	高齢者疑似体験 車イス体験
第2回	8/30 (火)	9:30～ 12:00	辻堂青少年会館	藤沢市地域の縁側 【すこやか】訪問
第3回	9月		太陽の家	障がい者スポーツ交流
第4回	10月	9:30～ 11:30	辻堂青少年会館	認知症サポーター養成 講座

【対象】小・中学生 10人(抽選)

【費用】無料

【主催】辻堂地区社会福祉協議会

辻堂青少年会館

【協力】藤沢市社会福祉協議会

辻堂市民センター

【申込】6/25 (土)～6/30 (木)に

藤沢市みらい創造財団ホームページの申込システムから申込・抽選
(要登録)

藤沢市みらい創造財団
辻堂 少年会館
<お申込み・お問合せ>
藤沢市辻堂2-8-31 TEL.0466 (36) 3002

日時	2022年5月12日(木) 10:00 ~ 12:05
場所	辻堂市民センター 地区拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 山出 <input checked="" type="checkbox"/> 若山 <input checked="" type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 委員長の選出について 2 令和4年度の事業計画(案)について (1) 駅前掲示板の活用 (2) 辻堂公民館まつり出展 (3) 辻堂地区全体集会 (4) 子ども回覧板 (5) オンラインc a f e (6) 辻堂プライド (7) 辻堂まちづくり会議だよりの発行 (8) インターネットを活用した情報発信 (ホームページとフェイスブックの運営を統合) 3 その他
資料	・令和4年度広報委員会事業予定表(案) ・ムーンショット型研究開発制度

【議事録】

○議題に入る前に、委員・事務局それぞれ自己紹介を行った。

議 題

1 委員長の選出について

- ・委員長は、久保田委員に決定した。
- ・副会長が部会長等を兼ねることについて議論したが、各部会等の判断に委ねることになった。
- ・委員の追加について、各部会への依頼は行わない。

2 令和4年度の事業計画(案)について

(1) 駅前掲示板の活用

- ・シフト表を作成し、次回の全体会議で各部会へ当番を依頼する。
- ・掲示板を見てもらえるような工夫を今後検討していく。

(2) 辻堂公民館まつり出展

- ・10月29日(土)、30日(日)開催予定
- ・出展内容については今後検討していく。

(3) 辻堂地区全体集会

- ・活動報告等を行う。

(4) 子ども回覧板

- ・子どもたちが夏休みを利用して取材した内容を回覧板として発信するプログラム。
- ・交流部会にプログラム内容の企画・立案を依頼する。

(5) オンラインc a f e

- ・ムーンショット型研究開発制度に関する授業の実施を、八松小、高砂小、浜見小の3校へ依頼する。(辻小は2022年3月に実施済み)
- ・オンラインc a f eの開催頻度等を今後検討していく。

(6) 辻堂プライド

- ・ロゴマークを令和3年度に作成し、シールや缶バッジ等を制作し周知を行ってきた。
- ・ロゴマークのさらなる活用を検討する。
- ・事業ごとにアンケートを行うなど、今後は効果検証を行う。

(7) 辻堂まちづくり会議だよりの発行

- ・辻堂まちづくり会議だよりを発行し、事業報告を行う。

(8) インターネットを活用した情報発信(ホームページとフェイスブックの運営を統合)

- ・駅前掲示板に二次元コードを設けるなど、ホームページ、フェイスブック、駅前掲示板がリンクするとよい。
- ・デジタル回覧板の実施に向けて、回覧チラシをホームページへ掲載していることについて周知を図る。

(9) その他(新規事業)

ア SNS活用に向けたデジタル勉強会の開催について検討する。

イ まちづくり会議が行った実績等のPRに取り組む。

周知方法としてどのメディアが適当なのか広報委員会で振り分けができるとよい。

3 その他

- ・全体会議の会議時間が限られるなか資料を事前に確認できるよう、まちづくり会議委員からメールアドレスを集め、メール送付できるようにする。
- 事務局から全体会議で提案する。

【今後の予定】

- 5月全体会議 5月26日(木) 13:30~/ホール
- 次回委員会 6月9日(木) 13:30~/地区拠点本部室

以上

「辻堂駅 駅前掲示板」作業分担スケジュール

		担当部会
7月1日	金	くらし安心・安全部会
8月1日	月	辻堂交流部会
9月1日	木	福祉部会
10月3日	月	くらし安心・安全部会
11月1日	火	辻堂交流部会
12月1日	木	福祉部会
12月28日	水	くらし安心・安全部会
2月1日	水	辻堂交流部会
3月1日	水	福祉部会

※各部会2人で作業をお願いします。

※9:30に現場集合をお願いします。(15分程度の作業となります)

※掲出レイアウトを考案し、掲示物を貼っていただく作業となります。

※事務局が立ち会います。掲示するものは事務局が準備しますので、

特にお持ちいただくものはありません。

※状況により作業日時が変更となる場合があります。

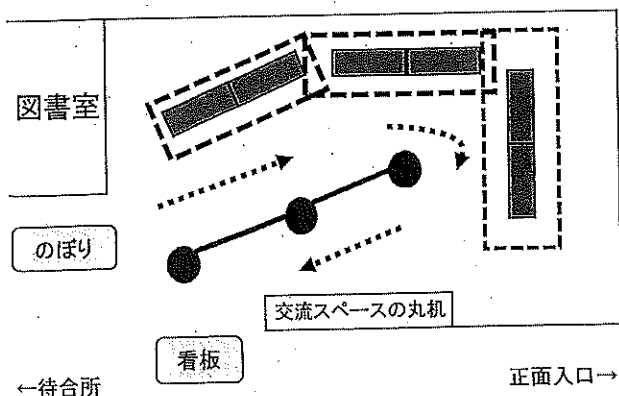
令和4年度辻堂朝市 担当割

月	開催日	担当部会	担当者		
			①	②	③
6月	6月9日 (木)	辻堂交流	①	②	③
	6月23日 (木)		①	②	③
7月	7月14日 (木)	くらし安心・安全	①	②	③
	7月28日 (木)		①	②	③
8月	8月11日 (木)	福祉	①	②	③
	8月25日 (木)		①	②	③
9月	9月8日 (木)	辻堂交流	①	②	③
	9月22日 (木)		①	②	③
10月	10月13日 (木)	くらし安心・安全	①	②	③
	10月27日 (木)		①	②	③
11月	11月10日 (木)	福祉	①	②	③
	11月24日 (木)		①	②	③
12月	12月8日 (木)	辻堂交流	①	②	③
	12月22日 (木)		①	②	③
1月	1月12日 (木)	くらし安心・安全	①	②	③
	1月26日 (木)		①	②	③
2月	2月9日 (木)	福祉	①	②	③
	2月23日 (木)		①	②	③
3月	3月9日 (木)	辻堂交流	①	②	③
	3月23日 (木)		①	②	③

★当日の流れ

- ・朝7時30分に辻堂市民センターの1F交流スペースに集合する。
- ・開催の8時までには、待合所・会場準備※をする。
- ・開催中は新型コロナウイルス感染症対策のため、来場者の誘導と検温・消毒を実施する。
- ・完売または来場者のいなくなる9時半頃に会場の片づけ・原状復帰する。

※会場準備イメージ図(交流スペース)



- ビニールシート
- 長机
- ポール
- 来場者の流れ

※のぼりはセンター正面入り口前にも左右1つずつ設置する。
待合所は交流スペースの椅子を廊下ソファに続けて並べる。

★各開催日につき、3名の担当者を担当部会から選出お願いします。

辻堂まちづくり会議

メールアドレス登録のお願い

目 的 効率的な会議運営をめざした会議資料の事前送付

登録方法 次のとおり、事務局へメールを送付する。

メール送付先	fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp
件 名	辻堂まちづくり会議メールアドレスの登録
本 文	お名前

特記事項 登録したメールアドレスは、事務局と委員個人との連絡時に限り使用することとし、事務局を通して別の委員への情報提供は行いません。

【事務担当】 辻堂市民センター地域づくり担当

Email fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp